

## 第2回 新沖縄発展戦略有識者チーム会議

①日時：令和元年8月28日（水）15：00～17：00

②場所：県庁6階第1特別会議室

③参加者：

有識者チーム メンバー	富川盛武	沖縄県副知事
	池宮城秀正	明治大学名誉教授 元沖縄県政策参与
	前村昌健	沖縄国際大学教授
	上妻毅	(一社)ニュー・パブリック・ワークス代表理事
部局連携員	下地正之	土木建築部 参事監
	伊集直哉	商工労働部 産業雇用統括監
事務局	企画部 企画調整課	
	(株)おきぎん経済研究所	
	ブルームーンパートナーズ (株)	

④議題等：

(報告事項)
1 前回会議の議事概要、論点について ・前回の振り返りコメント（各委員）
(議題)
2 観光産業の多様化と高付加価値化について ・各委員の発表事項、コメント
3 今後のスケジュール等について（事務局） ・有識者インタビュー候補者（たたき台） ・視察先（たたき台）

⑤議事概要（主な意見等）：

観光産業の多様化と高付加価値化等について、各委員から意見等が挙げられた。  
主な意見等は下記のとおり。

- ・ 都市政策について、沖縄の強み（中南部都市圏への人口及び諸機能の集積等）を生かしたコンパクトシティ・スマートシティ形成を検討する必要がある。
- ・ 観光産業の多様化と高付加価値化について、持続的に沖縄の自立型経済に貢献し、地元のwelfareを高める観光を目指す必要がある。
- ・ 観光の政策指標として、経済的な指標、環境に関する指標、地元住民への影響などを踏まえた総合的な指標が必要である（Sustainable Tourism Index）。
- ・ 沖縄のソフトパワーを活かした持続的な発展が求められる。
- ・ 10年後の観光需要や物流需要を予測して、インフラ（交通手段、空港・港湾、陸上交通等）のスケールや機能を検討する必要がある。
- ・ 持続的な発展に向けては、「健康・長寿、安全・安心、快適・環境、教育水準」といった次元の高いニーズへの対応が求められる。